

家畜衛生だより

平成24年4月 第3号
東部家畜防疫獣医師会
東部家畜防疫運営協議会
(社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/kaho/toubu/index.html>

もうすぐゴールデンウィーク、人や物の動きにご注意ください！！

中国、台湾等の近隣アジア諸国を始め海外では、本年に入ってから、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生が相次いでいます。

これからゴールデンウィークを迎え、海外との人や物の動きが一層激しくなることから動物検疫所でも入国者や車両の水際検疫の強化・徹底に取り組んでいます。農場においても伝染病の侵入防止対策の徹底をお願いいたします。

- ☆ 自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- ☆ 畜産関係車をはじめ農場に立ち寄る車や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- ☆ 発生国への渡航は、従業員の方も含めて可能な限り控えましょう。
それ以外の国を訪問する場合でも、家畜との接触は極力避けてください。
また、過去1週間以内に海外から入国、または帰国した人を、農場に立ち入らせないようにしてください。
- ☆ 畜舎への野生動物の侵入を防止しましょう。
- ☆ 毎日、家畜の健康状態を観察し、おかしい時はすぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。

理由なく死亡が増加したときは自己判断せずすぐ連絡してください！

★飼養衛生管理基準に係る

定期報告書(鳥)の提出は6月15日まで

(※牛・豚・馬・めん羊・山羊・水牛・鹿・いのししの飼養者の方は
未提出の場合すみやかに提出願います。)

未提出の方は、報告書に必要事項を記入の上、衛生管理区域などの図面とともに、農場所在地を管轄する市町村の畜産担当課または当所あてに送付くださるようお願いいたします。

GW中の緊急連絡も 東部家畜保健衛生所 まで
〒283-0064 東金市川場1105-3
TEL 0475-52-4101 (夜間転送されます。)

平成24年4月に開催された全国家畜業績発表会から興味深い演題をご紹介します！



Prototheca zopfiilによる乳房炎発生と給水槽からの分離

*Prototheca zopfiil*の感染による難治性乳房炎が発生した。当該農場の牛床、湧水、給水槽等より*Prototheca zopfiil*が分離され、畜舎環境や給与水の汚染が疑われた。*Prototheca zopfiil*は抗生物質の効果がほとんど無く治療は困難だが、逆性石鹼や次亜塩素酸系等の消毒薬は有効である。

このため、定期的に水質検査を実施し、飲水に適した水を与える事や畜舎等を定期的に消毒することは、本症の予防に有効です。

(石川県南部家畜保健衛生所、鳥取県西部家畜保健衛生所)



Actinobacillus pleuropneumoniae(App)による豚の後躯麻痺

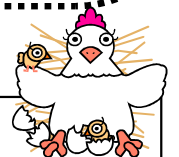
これまで、App2型による胸椎膿瘍が原因となる後躯麻痺の報告はあるが、今回の症例(Appトキソイドワクチン接種済みの109及び82日齢肥育豚2例)では腰椎膿瘍からApp2型あるいは6型が分離された。いずれも右肺後葉の一部に胸膜との癒着や壊死性病変が認められ、胸膜肺炎から胸椎に菌が移行した可能性が示唆された。また、周辺7農家145頭の血清抗体検査で6型が広く浸潤していることも報告されたが、これまで胸膜肺炎から6型が分離された報告はなく、2型に比べて病原性が弱い可能性があるとした。

(福井県家畜保健衛生所)

凍結環境下の消毒方法の検討

-20℃条件下で冬用ウインドウウォッシャー液(WF)、プロピレングリコール(PG)及び酢酸カリウム溶液(PA)の凍結防止剤を用い、1%消石灰液(A)、4%炭酸ナトリウム液(B)、0.2%クエン酸液(C)、複合次亜塩素酸系(D)、塩素系(E)、逆性せっけん(F)の*Salmonella* Typhimurium(ST)及びウイルスに対する消毒効果と、屋外散布した消石灰のpH持続期間について検討した。その結果、WF及びPGは消毒薬のpHに影響がなく、PAを用いた消毒液は弱アルカリ性に変化した。ST及びウイルスに対してWFおよびPGを用いた各消毒液で水と同等の消毒効果が得られたが、PAを用いた場合は消毒効果の低下が認められた。消毒効果は、WF及びPGで希釈したD及びEが最も有効であった。また、口蹄疫対策にはpHに影響のないWF及びPGとA,B,Cの組み合わせも有効と考えられた。冬季に屋外散布した消石灰は、アスファルト及び雪上で40日後もpH12以上を維持した(大雨の翌日はpH低下したので追加散布必要)。以上より、凍結環境下においても凍結防止剤の混和や消石灰を用いた消毒は有効であった。

(北海道十勝家畜保健衛生所)



御連絡・お問い合わせは 千葉県東部家畜保健衛生所
TEL.0475-52-4101 FAX.0475-52-3335